

富士山キャンプに感動

さくらい ひろあき
桜井 寛朗君 (郡山市・朝日が丘小3年)

待ちに待った富士山キャンプの日が来ました。お母さんも行けたらいいなと思ったけど、すぐに友達ができました。一番大変だったことは富士山ふじさんのてっぺんの近くに登ったことです。山と遠くの町ともっと遠い町も見えました。

帰りたと思わなかったのはグループのみんながやさしくてリーダーがとても元気がよくて歌もうまくて励ほげましてくれたからです。ジェットリーダーは僕がねむれなかったから手をつないでくれました。うれしかったです。

グループ活動はリーダー次第で、小3グループは仲もよいし、歌もうまいとほめられました。朝、窓から富士山ふじさんがまっかに見えました。楽しみだった流星群は月が明るすぎて見えませんでした。次は流星群も見たいし、富士山のてっぺんまで登ります。大きくなったらキャンプのリーダーになります。

で登った感動が伝わってきます。リーダーの大切さを知ったのは素晴らしいことです。寛朗君が立派なリーダーとして活躍する日が来ることを願っています。(地域交流室)



親おやと離はなれての団体生活にちよっぴり不安を感じて出発したのに、友達ができることで安心して楽しめたようですね。あこがれの富士山に途中ま



聞いてよ！
伝次郎

リーダーとして活躍期待します